

WO 2023/233715 A1

SL, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA,
UG, US, UZ, VC, VN, WS, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, CV, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SC, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, ME, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第21条(3))

(57) 要約: 先行して施工される建材の近傍に施工される建物壁に関し、当該建物壁を構成する下張り面材や上張り面材の留め付けを容易に行うことのできる建物壁を提供する。複数のスタッド10に対して接続されている下張り20と、下張り20に接続されている中張り30と、中張り30に接続されている上張り40とを備えている建物壁100であり、上張り面材41のうち、中張り面材31に対向する背面と反対側の表面には、建物壁100から独立した建材81が配設されており、下張り面材21はスタッド10に対して第1固定部材50により留め付けられ、中張り面材31は下張り面材21に対して第3固定部材60により留め付けられ、上張り面材41は中張り面材31に対して第4固定部材70により留め付けられており、第1固定部材50と第3固定部材60と第4固定部材70のそれぞれの留め付け位置が、建材81を避けた領域に設定されている。